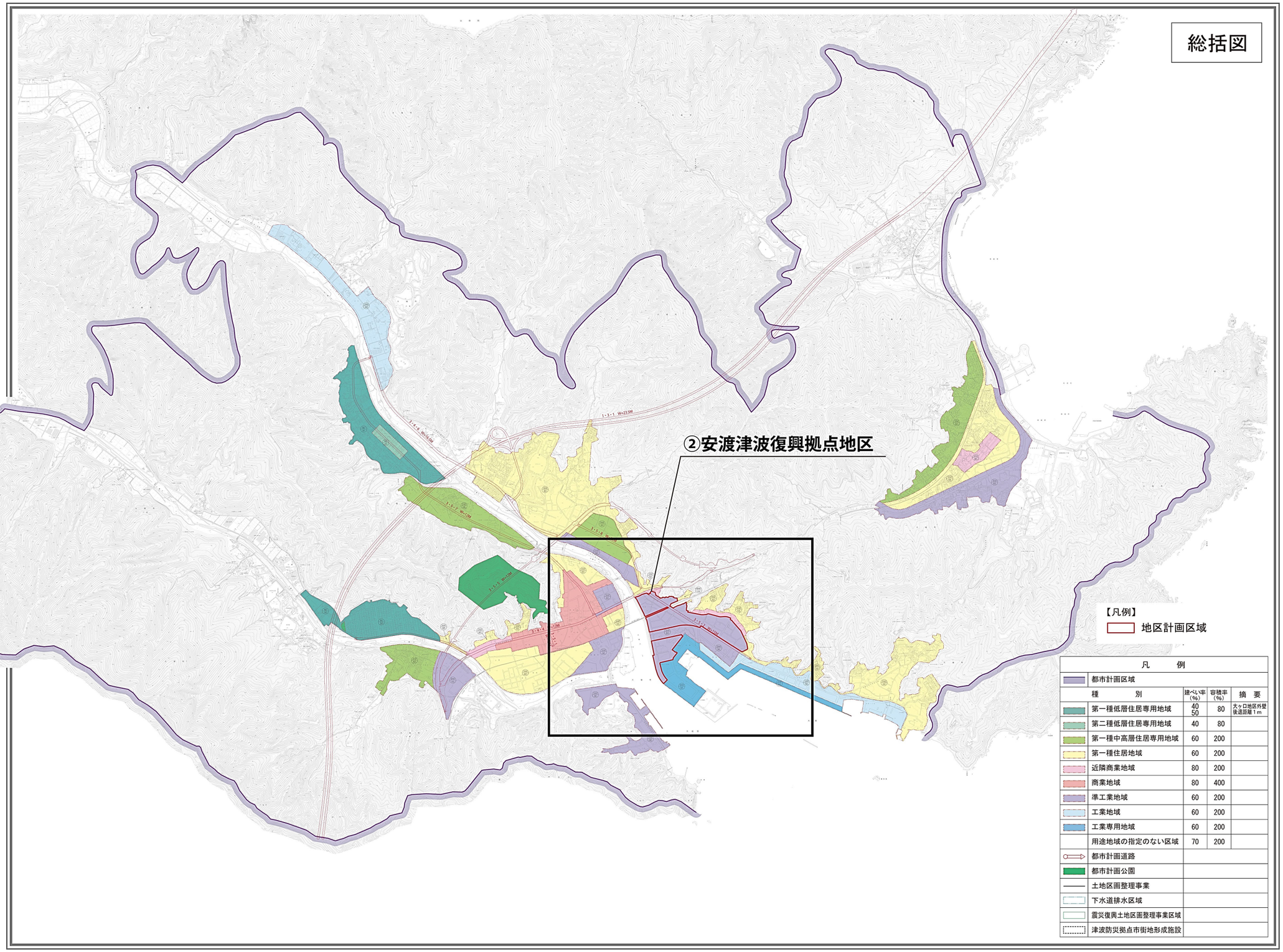
1：10,000

大槌都市計画総括図



凡例				
都市計画区域				
種別	建ぺい率(%)	容積率(%)	摘要	
第一種低層住居専用地域	40 50	80	大ヶ口地区外壁後退距離1m	
第二種低層住居専用地域	40	80		
第一種中高層住居専用地域	60	200		
第一種住居地域	60	200		
近隣商業地域	80	200		
商業地域	80	400		
準工業地域	60	200		
工業地域	60	200		
工業専用地域	60	200		
用途地域の指定のない区域	70	200		
都市計画道路				
都市計画公園				
土地区画整理事業				
下水道排水区域				
震災復興土地区画整理事業区域				
津波防災拠点市街地形成施設				

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第X座標系
投影は横メルカトル投影
図形に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図形に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

平成23年測量

(1)

1. (1)平成 23 年 6 月撮影空中写真(CTO-2011-4 C30-31)
2. 平成 23 年 8 月 現地調査

1：10,000

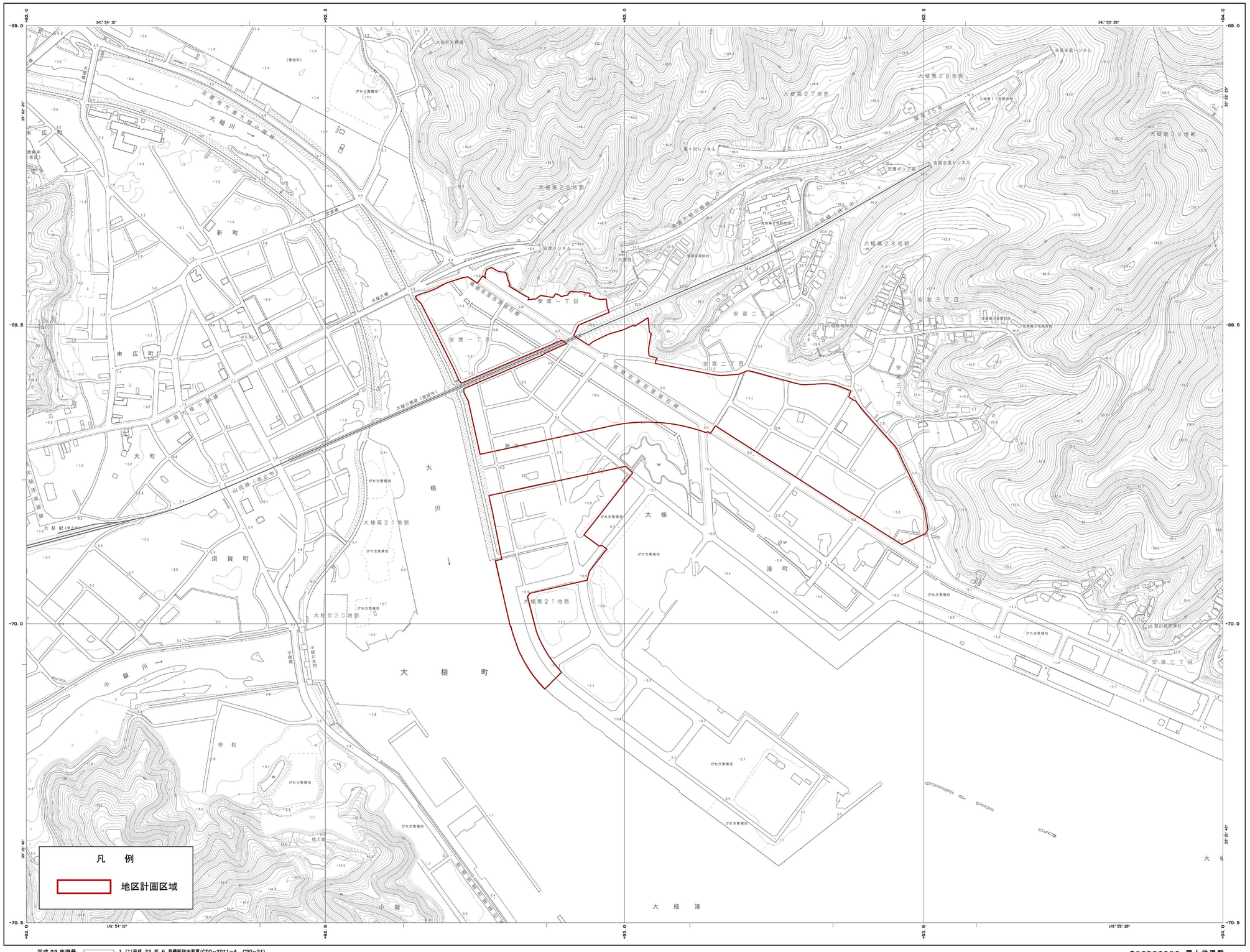
0 100 500 1000m

著作権所有権発行者 国土地理院
許可なく複製を禁ずる

1:2,500 災害復興計画基図

大槌町都市計画基本図

計画図【安渡津波復興拠点地区】



記　号

平成 23 年測量

(1)

1. (1)平成 23 年 6 月撮影空中写真(CTO−2011−4　C30−31)
2. 平成 23 年 8 月 現地調査

1:2,500

0　50　100　200　300　400　500m

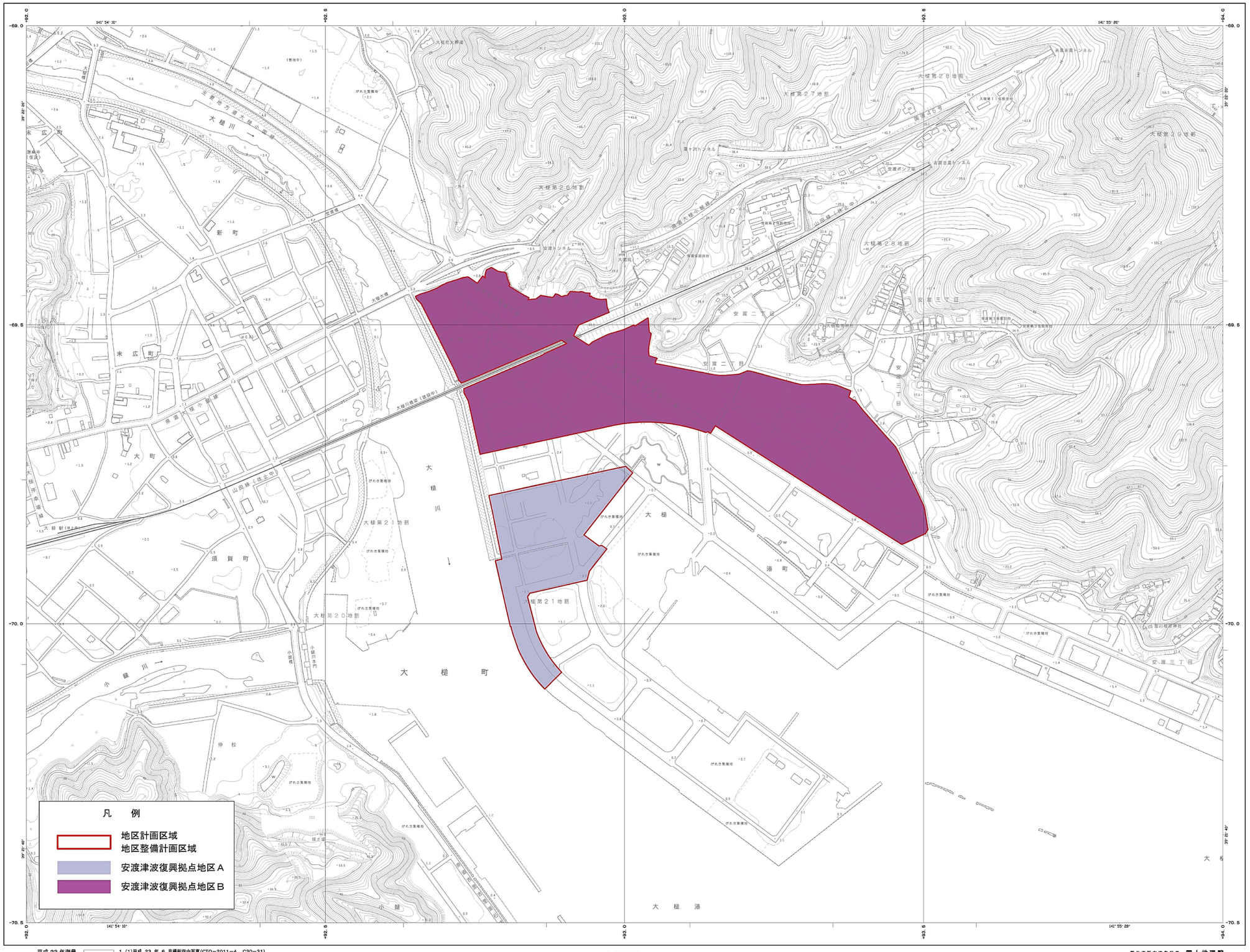
著作権所有機関行者　国土地理院
許可なく複製を禁ずる

座標系は平成 14 年国土交通省告示第９号の規定による第Ⅸ座標系
投影は横メルカトル図法
図等に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は 0．5キロメートル間隔
図等に表示してある緯経度目盛は 10 秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル

1:2,500 災害復興計画基図

大槌町都市計画基本図

地区区分図【安渡津波復興拠点地区】



記　号

平成 23 年測量

(1)

1. (1)平成 23 年 6 月撮影空中写真(CTO−2011−4　C30−31)
2. 平成 23 年 8 月 現地調査

1:2,500

0　50　100　200　300　400　500m

著作権所有機関行者　国土地理院
許可なく複製を禁ずる

座標系は平成 14 年国土交通省告示第９号の規定による平面直角系
投影は横メルカトル図法
図等に表示してある座標値は キロメートル単位
方眼は 0．５キロメートル間隔
図等に表示してある緯経度目盛は 10 秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル

1:2,500 災害復興計画基図

大槌町都市計画基本図

地区整備計画図【安渡津波復興拠点地区】

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第X座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

平成23年測量

(1)

1. (1)平成 23 年 6 月撮影空中写真(CTO−2011−4　C30−31)
2. 平成 23 年 8 月 現地調査

1:2,500

0　50　100　200　300　400　500m

著作権所有兼発行者　国土地理院
許可なく複製を禁ずる